横浜市立大学　医学研究科　　2024年度　　CS02A04
甲号　学位申請書類提出時のチェックリスト①

提出日 令和　　年　　月　　日

氏　　名

学 籍 番 号

指導教員名

			提　出　書　類	部数	申請者チェック	学務チェック
全員提出	1		博士の学位申請書　※指導教員の押印必要 ※チェック項目のチェック	1通		
	2 学位審査資料	(1)	学位論文(原著論文)　・申請時は印刷ホチキス留め、資格確認後は簡易製本	1＋3部 (※1)		
		(2)	学位論文内容の要旨　・印刷ホチキス留め	1＋3部 (※1)（※2)		
		(3)	学位論文の要約　・印刷ホチキス留め　※学位論文インターネット公開の場合は不要	1部 (※1)		
		(4)	学位研究報告書　・申請時は印刷ホチキス留め、資格確認後は簡易製本	1＋3部 (※1)		
	3		履歴書	1通		
	4		単位修得証明書（在学生は、単位修得証明書交付申請書）	1通		
	5		学位論文（原著論文）掲載雑誌の評価指標に関する資料 Clarivate Analytics社 Web of ScienceのImpact Factor または Elsevier社 ScopusのCiteScore	4部		
	6		中間審査会報告書	4部		
	7		博士論文　電子的公開確認書　※指導教員の自署必要	1通 (※3)		
	8		甲号　学位申請チェックリスト①②　（両面印刷） ※内容を確認し、申請者確認欄にチェックしてください ※指導教員の署名・捺印必要	1通		
必要に応じて	【原著論文がco-first authorの場合】申請者以外のco-first authorの同意書兼誓約書			1通 (※3)		
	【原著論文が、まだ印刷公表されていない場合】 論文投稿から受理までの過程が分かる資料 （Received, Revised, Acceptedの日付がそれぞれ分かる出版社とのメール文等）			1通 (※3)		
	【原著論文にReceived, Revised, Acceptedの日付の記載がない場合(どれか1つの記載がない場合も含む）】 論文投稿から受理までの過程が分かる資料 （Received, Revised, Acceptedの日付がそれぞれ分かる出版社とのメール文等）			1通 (※3)		
	【学位記に記載する氏名を旧姓又は旧姓併記にする場合】 学位記記載氏名に係る旧姓使用届および戸籍抄本			各1通		

甲号申請資格要件※該当欄チェック	① 4年次生 （早期修了を除く）	中間審査受審済み		
		在籍期間：修了時（9月か3月）に休学期間を除いて在籍期間が4年間以上ある		
		単位：規程単位数を満たしている		
	②早期修了	中間審査受審済み		
		在籍期間：修了時（9月か3月）に休学期間を除いて3年間以上4年間未満である		
		単位：規程単位数を満たしている		
		早期修了申請済、承認されている		
	③満期退学	中間審査受審済み		
		満期退学日から2年以内である		

（裏　面　へ　続　く）

(※1)　学位審査資料(1)～(4)は、申請時に各1部(ホチキス留め)を提出。資格確認後に追加で提出を依頼します。詳細は個別にメールで連絡します。

(※2)　資格確認後、wordデータもご提出頂きます。

(※3)　副論文がある場合は、副論文も対象です。

横浜市立大学医学研究科　甲・乙号共通・学位申請チェックリスト②

氏名：

申請書類が下記の通りに整っていない場合は差し戻しとなりますので、必ず下記の通りに作成の上、ご提出下さい。

		チェック内容	申請者チェック	指導教員チェック
学位審査資料共通項目	表紙 ※すべての書類に付ける	和文タイトルに疾患名を入れる場合、略字は使わない。 例：FGR→胎児発育不全症		
	論文目録 ※すべての書類の巻末に付ける	Ⅰ主論文、Ⅱ副論文… 主論文、副論文および参考論文のリスト		
		筆頭著者（本人）以外の共著者も全て記載する。苗字はフルネーム、 名前は頭文字のみで省略を表すコンマを付ける。各頭文字は大文字。（引用文献と同じスタイルにする） （例）Yokohama, T.,Fukuura, H., Turumi, K., Kihara, S.,		
		雑誌名の先頭は大文字。例： Journal of Medical		
		雑誌の掲載年月日は年だけでよく、月日は記載不要。		
		すべての書類（学位論文、学位論文の要旨、学位論文の要約、学位研究報告書）の巻末に付ける。		
	引用文献 ※学位論文以外（要旨、要約、学位研究報告書）すべてに付ける。	筆頭著者名のアルファベット順に記載する。 日本人名もアルファベット順に入れる。 例）横浜→Y,　福浦→F		
		ハーバードスタイルで記載する。但し、本文中での文献の引用箇所は著者名と発表年を記載する。 ※学位審査資料作成の手引きを参照すること。		
		行は空け過ぎず、文献間は一行ずつ空ける。		
		項目番号はつけない。		
		要旨、要約、学位研究報告書のすべてに付け、論文目録の前に付ける。（学位論文以外）		
		要旨、要約には引用文献をセレクトして付ける。本文中にもわかるように明記する。		
	印刷方法	両面印刷。ただし表紙は片面印刷。（学位研究報告書は目次も片面印刷）本文は右頁から始まる。		
学位審査資料別項目	学位論文	表紙：DOCTORAL THESIS、論文タイトル(投稿雑誌掲載のタイトルと同一）、 氏名、専攻、特別研究科目、指導教員の順で記載。「DOCTORAL THESIS」以外は英文、和文併記する。		
		簡易製本は,製本キット使用や、ホチキス止めをしたものに製本テープで止めるなどして、はがれたり、抜き差し、差し替えができないようにする。(資格確認後)		
	学位論文の要旨	表紙：学位論文の要旨、論文タイトル（投稿雑誌掲載のタイトルと同一。副論文がある場合は研究を包括的に表現するタイトル）、氏名、専攻および特別研究科目、指導教員の順で記載。「学位論文の要旨」以外は英文、和文併記する。		
		ＩＭＲＡＤ形式で記載する。項目を立て区別をつけて記載する。和文の場合は項目は日本語。項目間は一行空ける。		
		本文の上部に論文タイトルの英文、和文併記する。 自身の原著論文へのリンク先URLを記入する。（出版済の方のみ）		
		ヒト・動物を対象とした研究の場合は「実験材料と方法」の欄に各施設倫理委員会の承認番号を明記する。		
	学位論文の要約 ※学位論文公開の場合は不要	表紙：学位論文の要約、論文タイトル（投稿雑誌掲載のタイトルと同一。副論文がある場合は研究を包括的に表現するタイトル）、氏名、専攻および特別研究科目、指導教員の順で記載する。「学位論文の要約」以外は英文、和文併記する。		
		学位論文内容の要旨と同じ内容でよい。		
		ＩＭＲＡＤ形式で記載する。項目を立て区別をつけて記載する。和文の場合は項目は日本語。項目間は一行空ける。		
		本文の上部に論文タイトルの英文、和文併記する。 自身の原著論文へのリンク先URLを記入する。（出版済の方のみ）		
		図表の典拠の有無および図表の数が適切である。（学位論文の図を全部入れるのは不可。学位論文の代表的な図を1～2個入れる。） 図表のタイトル及び図は使用言語に合わせて作成する。 図のタイトルは図の下部に、表のタイトルは表の上部に記載する。		
		ヒト・動物を対象とした研究の場合は「実験材料と方法」の欄に各施設倫理委員会の承認番号を明記する。		
	学位研究報告書	表紙：学位研究報告書、タイトル（論文タイトルと同一でなくてよく、研究を包括的に表現するタイトル）、氏名、専攻および特別研究科目、指導教員の順で記載。 和文で作成→表紙も和文 英文で作成→タイトルのみカッコ書きで和文も併記		
		簡易製本は、製本キットを使用、もしくはホチキス留めをしたものに製本テープで止めるなどして、はがれたり、抜き差し、差し替えができないようにする。(資格確認後)		
		ＩＭＲＡＤ形式で記載する。項目を立て区別をつけて記載する。和文の場合は項目は日本語。章ごとに改ページする。		
		図表の典拠の有無を明示する。（引用図表は典拠明示は必須。自分が作成した図表であっても、元になったデータがある場合は典拠を明示。） 図表のタイトル及び図表は使用言語に合わせて作成する.※和文の場合は和文で作成する。 図のタイトルは図の下部に、表のタイトルは表の上部に記載する。 図表に通し番号をふる。 図は最後にまとめて入れない。本文中の適切な箇所に入れ込む。 考察に他人が作成した引用としての図表は入れない。必ず自分で作成した図表をいれること。		
		ページ番号は表紙および目次を含めない。		
		和文：フォントサイズ：10.5pt / 行間：固定値　/　間隔：20pt　/ 行数：32～33行 英文：フォントサイズ：12pt / 行間：1.5行　/ 行数：24～25行		
		序論は、主論文および副論文の背景となる先行研究、研究目的、研究の意義について、専門外の人が読んでもわかるように記載する。総論的観点から書き始め、各論に入る。 考察は、内容に総論的観点を含める。		
		複数の研究内容を含む場合は、研究ごとに項目立て（序論、方法、結果、考察）せずに、主論文を中心に統合して記載する。		
		ヒト・動物を対象とした研究の場合は「実験材料と方法」の欄に各施設倫理委員会の承認番号を明記する。		
		ページ数・文字数が適切である。付録を入れる場合はページ数には含めない。 **考察は図表部分を除いて10ページ以上。（和文 各12,000文字以上・英文 各6,000単語以上）** （考察のページ数・文字数をチェック欄に記載してください。）	考察 _____ ページ _____ 文字(単語)	

チェック内容どおりに、申請書類が整っていることを確認しました。

d

指導教員名：　　印

_____